

令和4年度 浜松市立北部中学校 学校評価報告書

1 自己評価の結果より

(1)生徒用アンケート

- 「当てはまる」と「やや当てはまる」で85%を超えたものは
- ・私は、学校行事に積極的に取り組み自分を高めることができた。 87.0%
 - ・私は、授業に意欲的に取り組んでいる。 89.1%
 - ・私は、学校での自分の役割に積極的に取り組んでいる。 94.2%
 - ・私は、時間や学校の決まりを守り規則正しい生活をしている。 93.7%
 - ・私は、部活動に目標をもって取り組んでいる。 90.0%
 - ・私の学級、学校は、安心できる場所だと感じている。 87.6%
 - ・私は、北部中学校での学校生活は充実していると感じている。 89.5%
 - ・私は、節度をもってSNS等を利用している。 87.4%
 - ・先生は、わかりやすく授業を進めている。 92.8%
 - ・先生は、授業で話し合ったり友達と力を合わせて取り組んだりする機会を
しっかり設けている。 97.5%
 - ・先生は授業で自分の考えをまとめる機会をしっかりと設けている。 94.8%
 - ・先生は、学校生活の中で自分によく声をかけてくれている。 86.5%
 - ・学校は、情報便りやHPなどで分かりやすく発信している。 91.0%
- 地域行事・ボランティアに積極的に参加は約40%を切っている。

□考察

先生方の取り組みの成果で、授業改善が進むとともに前向きな学校生活を送る生徒が増えている。

(2)保護者用アンケート

- 「当てはまる」と「やや当てはまる」で85%を超えたものは
- ・学校は、「教育目標」を意識した教育活動を推進している。 85.5%
 - ・学校行事は、お子さんの成長を促すものになっている。 94.2%
 - ・学校は、命や社会のルールを守ることの大切さについて教えている
90.9%
 - ・学校はいじめのない集団づくりに努めている。 89.1%
 - ・教員は生徒一人一人の理解に努めている。 85.1%
 - ・学校は、三者面談等の充実にも努めており、相談しやすいと感じている。
88.2%
 - ・お子さんの北部中学校での学校生活は充実している。 86.4%
 - ・北中生は、登下校や家庭生活において、交通マナーをしっかり守っている。
90.2%
- △学校は、情報をたよりホームページなどで分かりやすく発信している。
当てはまるが7.1ポイント増加した 82.0%

□考察

学校生活について、職員の対応を含め保護者は好意的にとらえている人が多い。

(3) 教師用アンケート

○「主体的・創造的・協働的に学習に取り組めるような授業を行っている」と答えた職員が昨年度よりさらに増加した。

●「開かれた学校」の項目については、他より約20%が低い評価であった。

・私は、教育活動の中に、家庭や地域の協力を得る機会を設けようとしている。

□考察

新学習指導要領実施に伴い、授業改善を図っている職員が増えた。授業参観や学級懇談会、家庭訪問等の機会がコロナ禍以前に比べ減っていることや、地域の人材を授業に活用できる機会にも制限があることを感じている職員が多いと思われる。感染対策を十分にして改善していきたい。

2 学校関係者評価

1月19日(木)に開催した学校関係者評価委員会において、自己評価結果、考察及び改善方策について委員に報告。委員からは以下のような意見があった。

(1) 学校関係者アンケートの結果

令和3年度 北部中学校アンケート (学校関係者用)		A	B	C	D
A:あてはまる はまる		%	%	%	%
B:ややあてはまる					
C:あまりあてはまらない					
D:あてはまらない					
1	学校教育目標 学校は、『自分自身を「かけがえのない存在」であると思える生徒の育成』を意識した教育活動を推進している。	85	15	0	0
2	徳 学校行事は、生徒の成長をうながすものになっている。	100	0	0	0
3	知 教員は、学力が身につくようなわかりやすい授業を行っている。	71	29	0	0
4	体 部活動は、生徒にとって充実感を感じられるものであり、心身の成長にも役立っている。	85	15	0	0
5	体 北中生は、気持ちのよいあいさつを進んで行っている。	58	42	0	0
6	規律 学校は、命や社会のルールを守ることの大切さについて教えている。	71	29	0	0
7	安全・安心 北中生は、登下校や家庭生活において、交通マナーをしっかりと守っている。	85	15	0	0
8	安全・安心 学校は、いじめのない集団作りに努めている。	85	15	0	0
9	安全・安心 教員は、生徒一人一人の理解に努めている。	85	15	0	0
10	開かれた学校 学校は、家庭や地域と積極的に連携している。	58	42	0	0

11	開かれた学校	学校は、情報をたよりやホームページなどでわかりやすく発信している。	71	29	0	0
12	全	生徒の北部中学校での学校生活は充実している。	100	0	0	0

(2)学校関係者より

○コロナ禍の中、学校教育を進めるにあたり、いろいろな面でのご配慮や心遣い等が大変な時だったと思います。御尽力ありがとうございました。学校長より、学校の様子や行事・学校評価アンケートの結果聞いて、学校での取り組みがよくわかりました。

○学校の二大行事の体育大会、緑翔祭のどちらも保護者の参観を開催していただき、ありがとうございました。なかなか学校へ行く機会もなく、子供たちの様子を見れなかったのが、子供の成長した姿、頑張っている姿が見れて嬉しく思いました。来年度も、子供たちの様子を見る機会があればいいなあと思います。コロナ前とまではいなくても、それに近い感じで学校行事や地域行事が行われるといいですね。

○アンケートの結果から見ても、学校と家庭との連携はとれているようですが、地域との連携は少ないように思います。部活動が充実していることもありますが、地域の防災訓練やボランティアなどに今より積極的に参加できる機会があるとよいのではないかと思います。

○地域での登下校時の様子から、挨拶はよくできていると感じています。生徒同士も仲がいい校風が伝わってきます。

○学校行事も徐々にできるようになってきてよかったなあと思います。

○学校は落ち着いている雰囲気を感じ取れます。しかし、役職(民生児童委員)の立場から言うと、家庭訪問をすると口では言えないほどのすごい場面に出くわすことがあります。答えが出せない家庭の中の問題を抱えている生徒もいます。

○アンケートの結果から、生徒も保護者も学校が安心して過ごすことができる場所、充実した授業が展開されている場所と評価していました。先生方の中には、まだまだと思っている先生もおり頑張ってくれている先生方を頼もしく思います。今後も学校の取り組みを期待しています。

▼ホームページは、浜松市立の中学校のホームページが統一されたようですが、今までのような前年度までのお知らせや年間計画などは掲載されないのでしょうか。アルミ缶回収など地域で参加できるものは、なるべくお知らせしていただくとよいのではないかと思います。

▼市内の中学校のきまりかもしれませんが、傘が黒か紺なのが帰宅時に適しているとは思えません。交通量の多い道幅のない道路では、雨天時に通学用カバンの反射板が傘で隠れてしまい夕やみに紛れるのは、疑問に感じます。

3 学校関係者評価を受けて

学校関係者評価を基に、以下の点について改善を図る。

次年度に向けての改善方策

浜松市立北部中学校

○開かれた学校について

- ・学校の情報を引き続き、たよりやHPなどで発信していくように努める。
- ・保護者やPTA役員、学校運営協議会、自治会役員からの声を大切にし、学校運営に反映されるように全職員で共通理解し、改善に努める。

○地域での挨拶について

- ・学区地域での挨拶の状況もよくなってきたが、さらに職員が呼びかけをしたり、生徒会挨拶活動の充実を図ったりしながら、さらに気持ちのよい挨拶を交わしていけるように指導していく。
- ・挨拶の大切さについては、今後も「はままつマナー」を活用して全職員で共通理解して指導していく。月に一度「はままつマナーの日」を設けてマナーの充実を図る。

○学校行事について

- ・今後も、新型ウィルス感染状況が続くことが予想できませんが、生徒たちが楽しみにしている学校行事は、実施時期や内容を検討しながら中止しないで実施していくように努める。実習的な活動についても、新型ウィルス感染状況をみながら徐々に増やしていく。
- ・生徒の成長した姿、頑張っている姿を公開する機会は、できるだけ増やしていきたい。コロナ前とまではいかななくても、それに近い感じで授業や学校行事を公開していく。

○通学用傘について

- ・生徒や保護者の声も聴きながら、登下校時に適したものについて生徒指導委員会で検討していく。